

櫻の子



6月号 (令和3年6月1日)

児童数 564名

川越市立大東東小学校

けやきの子を目指して

初夏を迎え、校庭の櫻の緑が日ごとに色を深めています。令和3年度がスタートして2ヶ月が過ぎようとしています。なかよし活動や委員会活動など子ども達の主体的な活動が見られるようになり、学校は活気づいてきました。先日は、2年生が1年生とグループを組み、学校を案内していました。すっかりお兄さん、お姉さんになった姿に頼もしさを感じました。どの学年の子ども達からも進級した成長の実感や意欲がいろいろな場面で見られ、嬉しく思います。

さて、学校では、教育目標を達成すべく日々の教育活動に取り組んでおります。

教育目標	「やさしく かしこく たくましく」
目指す学校像	「力を伸ばし 心を育む 楽しい」学校 「地域と共に歩み、信頼される」学校
目指す児童像	「笑顔輝く け(元気) や(優しさ) き(勤勉さ)の子」



なかでも、本校では目指す児童像の「けやき」の3文字が、子ども達にも深く浸透しています。学期や行事のめあても常に「け・や・き」を柱立てとして考えるなど、学校生活の中で意識して取り組んでおります。この「けやき」は、教育目標である「やさしく かしこく たくましく」を子ども達により身近に感じられるように、本校のシンボルである櫻の木になぞらえているものです。「け」は「健康・体力(体)」、「や」は「豊かな心(徳)」、「き」は「確かな学力(知)」の意味を持ち、それぞれをバランスよく育て、一人一人に「生きる力」を身につけることを目標としています。本校が目指す具体的な児童像は以下のように考えています。

「け」(体)	「や」(徳)	「き」(知)
<ul style="list-style-type: none"> ○心も体も 健やかでたくましい子 ○はつらつとして、 活力あふれる子 ○どんなことにも 挑戦できる子 	<ul style="list-style-type: none"> ○相手の気持ちを考えて 行動できる子 ○仲間と協力できる子 ○素直に感動する心を持てる子 ○がまんができる子 ○進んであいさつができる子 	<ul style="list-style-type: none"> ○いろいろなことに 興味が持てる子 ○目標に向かって 粘り強く取り組む子

子ども達にも「けやき」に込められた思いがしっかりと伝わるように、お話朝会でも一つずつ取り上げて話をしています。5月は「元気」、6月は「やさしさ」について話をしました。7月は「勤勉さ」について話を予定しています。学校では、教育目標の具現化を目指して教育活動をより一層充実させ、一人一人が輝けるよう力を注いでまいります。

ご家庭や地域でも、「けやき」の目標について話題にいただければ幸いです。

メールでもお知らせしましたが、市内において、小学生が不審者の被害にあう事件がありました。学校では、この事件を受け、不審者被害防止の指導をいたしました。各ご家庭におかれましては、防犯ブザーの確認、被害にあわないための対応等について、再度確認していただければありがたいと思います。また、できる範囲で、児童の下校を見守っていただけると幸いです。

ご理解、ご協力をお願いいたします。